

4 耐久消費財等資産

全世帯の1世帯当たり耐久消費財等資産額を都道府県別にみると、愛知県が209万円と最も多く、次いで岐阜県、三重県、福井県、群馬県、富山県と続いており、関東及び東海地方などで多くなっている。一方、最も少ないのは沖縄県の103万円で、次いで長崎県、北海道、宮崎県、鹿児島県、岩手県と続いており、九州地方などで少なくなっている。
(図 - 5, 表 - 1)

図 - 5 都道府県別1世帯当たり耐久消費財等資産額(全世帯)

	順位	都道府県	耐久消費財等 資産(万円)	地域差*
上位 10 県	1	愛知県	209	126.8
	2	岐阜県	202	122.9
	3	三重県	199	121.3
	4	福井県	197	120.0
	5	群馬県	197	119.9
	6	富山県	196	119.0
	7	栃木県	196	118.9
	8	茨城県	195	118.6
	9	静岡県	192	116.7
	10	滋賀県	192	116.6
下位 10 県	38	福岡県	147	89.7
	39	愛媛県	147	89.5
	40	青森県	145	88.1
	41	大阪府	145	88.0
	42	岩手県	140	85.3
	43	鹿児島県	140	84.9
	44	宮崎県	139	84.5
	45	北海道	134	81.7
	46	長崎県	125	75.9
47	沖縄県	103	62.6	

*: 全国平均(164万円)=100として換算

